

## 研修内で使用する類型

### 【7類型】

項目	課目名	キーワード例
1	脳血管疾患のある方のケアマネジメント	再発予防 血圧や疾病の管理の支援 服薬管理の支援生活習慣の改善 心身機能の維持・向上 心身機能の回復・維持 心理的回復の支援 活動と参加に関わる能力の維持・改善 リスク管理 継続的な再発予防 血圧や疾病の自己管理の支援 服薬の自己管理 生活習慣の維持 セルフマネジメントへの移行 心身機能の見直しとさらなる回復・維持 心理的回復の支援 活動と参加に関わる能力の維持・向上 リスク管理 かかりつけ医との連携 多職種連携 望む生活の実現と継続に向けたインフォーマルな地域資源との連携
2	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	ここまでの経緯の確認と本人及び家族・支援者の認識の理解 経緯の確認 本人と家族・支援者の認識の理解及び取り巻く環境の理解 将来の準備としての意思決定の支援及び必要に応じた連携体制の構築 本人の意思決定能力を尊重した意思決定支援 意思決定支援体制の整備 必要に応じた連携体制の構築 基本的な生活の支援 日常生活における本人の意思の尊重 1週間の生活リズムを支えることの支援 日常的に参加する役割を整えることの支援 体調管理や服薬管理の支援 基本的なセルフケアを継続することの支援 これまでの生活の尊重と重度化の予防 本人の役割の維持・拡充に向けた持っている機能を発揮しやすい環境の整備 行動・心理症状の予防・重度化防止 行動・心理症状の状況と背景要因の把握 背景要因に対する取り組みの支援 家族等への対応 家族支援に必要なサービスの調整支援 将来にわたり生活を継続できるようにすることの支援 多職種協働による対応
3	大腿部頸部骨折のある方のケアマネジメント	再骨折の予防 転倒予防 骨粗しょう症の予防 骨折前の生活機能の回復 歩行の獲得 生活機能の回復 社会参加の回復 セルフマネジメントへの移行 介護給付サービスの終結に向けた理解の促進 多職種協働による対応
4	心疾患のある方のケアマネジメント	再入院の予防 疾患の理解と確実な服薬 自己管理能力の向上とリスクの管理 療養を続けるための環境・体制の整備 生活機能の維持・向上 心疾患の状況に応じた生活・暮らし方の支援 ステージに応じた生活・暮らし方の支援 心理的な支援 EOL(エンドオブライフ)に向けた準備 医師及び医療職との連携 日常生活の継続の支援における多職種協働 緊急時の対応体制の構築 終末期の準備に向けた多職種協働
5	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	リスクの評価 誤嚥性肺炎の予防の必要性の理解、リスクの評価 日常的な発症及び再発の予防 摂食嚥下機能の支援 リスクを小さくする支援 誤嚥防止とリハビリテーション 変化を把握した時の対応体制の構築
6	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	痛みの改善の取組・生活機能低下における対応・死の受容に関する事・緩和療法・葬儀に関する相談対応・遺品に関する相談対応・生きがいの実現・看護サービス利用について 等
7	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	家族に疾患がある場合の対応・利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応・家族が本人の生活機能に強く影響する場合の対応・家族間の関係性に対応 地域支援・社会資源と特徴と対応・社会資源との連携・社会資源介入と対応・地域特性と社会資源の関係・生活保護制度・成年後見制度利用・虐待事例